

# 高齢者<sup>ほうしん</sup>帯状疱疹ワクチン

## 定期接種のお知らせ

【問い合わせ先】 町福祉センター健康福祉課（健康づくり担当） ☎ 962-5151（直）

### 帯状疱疹とは

過去にかかった水ぼうそうウイルスが再活性化することで、神経に沿って、痛みを伴う水ぶくれが現れる皮膚の病気です。70歳代で発症する人が最も多いといわれています。合併症の一つに、皮膚の症状が治った後にも痛みが残ることがあり、日常生活に支障をきたすこともあります。



▲ホームページ

### 【定期予防接種対象者】

令和8年度に65歳になる人が対象です。66歳以上の人でも令和7年度から5年間のうちに1度接種できるように経過措置を設けています。

#### ○令和8年度対象になる人

年齢	対象年月日
65歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生まれ
70歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ
75歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれ
80歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれ
85歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生まれ
90歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生まれ
95歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生まれ
100歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日生まれ

60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいがあり日常生活がほとんど不可能な人（接種日時点）

### ／ご注意ください！／

#### 生涯1度のみの助成です

令和12年度以降は、接種時に65歳の人のみが対象となる予定です。対象年齢外で接種した場合は全額個人負担になります。



【接種期間】 4月1日（水）～令和9年3月31日（水）

【必要なもの】 氏名、年齢、住所を確認できるもの  
（マイナンバーカード、生活保護世帯は診療依頼書など）

### 【接種の流れ】



【接種できるワクチンと自己負担金額など】

ワクチンには2種類あり、接種回数や効果、持続期間などが異なります。定期接種ではいずれか1種類のワクチンを受けることになります。

種類	生ワクチン 乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」	組換えワクチン(不活化ワクチン) 「シングリックス」
接種方法	皮下注射	筋肉注射
接種回数・間隔	1回	通常2か月以上の間隔をあけて 2回接種
予防効果		
(接種後1年時点)	6割程度	9割以上
(接種後5年時点)	4割程度	9割程度
(接種後10年時点)	—	7割程度
自己負担金額	4,900円	1万2,000円/回 (2回接種の合計2万4,000円)
注意事項	病気や治療により免疫が低下している人は接種できません。	2回目の接種が令和9年3月31日を過ぎた場合、2回目は全額自己負担になります。

※生活保護世帯および中国残留邦人など支援給付の受給者は無料。

※他のワクチンと接種間隔が必要な場合があります。また他のワクチンの同時接種は医療機関にご相談ください。

【町内実施医療機関(50音順)】

医療機関	電話番号	ワクチンの種類	
		生ワクチン	組換えワクチン
うえだクリニック耳鼻咽喉科・皮フ科	☎963-3303	○	○
江口内科クリニック	☎963-5080	○	○
加野病院	☎962-2111	○	○
川崎内科医院	☎962-1931	○	○
かわぞえ眼科クリニック	☎692-6222	×	○
こころのクリニックゆめ	☎962-9567	×	○
さくらウェルネスクリニック	☎627-7300	×	○
しろうず脳神経外科	☎963-2371	×	○
新宮内科・循環器内科クリニック	☎962-2233	○	○
新宮町相島診療所(島民のみ)	☎962-4361	○	○
じんばやし整形外科リウマチ科医院	☎962-0200	×	○
竹村医院	☎962-0846	○	○
千鳥橋病院附属たちばな診療所	☎962-5211	○	○
成松循環器科医院	☎962-0022	○	○
原外科医院	☎962-0704	○	○
ひぐち内科クリニック	☎963-2800	○	○
村山皮フ科クリニック	☎941-7711	○	○
やまだ消化器科内科クリニック	☎941-2225	×	○

※町外のかかりつけ医でも接種できます。事前に医療機関にお尋ねください。また、医師会未加入の医療機関などで接種希望のときは、事前に手続きが必要です。町福祉センター健康福祉課に問い合わせください。